

臨海部における広域防災拠点の整備

～ 大規模地震災害から国民の安全を守る～

目標

21世紀初頭までに
防災拠点及び耐震強化
岸壁のカバー人口を大
幅に向上

具体的施策

都市の臨海部において、大規模地震災害における広域的な
避難・救援活動の拠点を整備

陸上の交通が寸断されても耐震強化岸壁の整備により、海
からの食料、医療品等の緊急物資の輸送を確保

【臨海部広域防災拠点のイメージ】



大規模地震により
陸上交通が寸断



阪神大震災での神戸港にお
ける緊急物資の輸送の様
様

都市部の海岸の緊急防災対策

～ 都市型高潮災害から人命や財産を守る ～

低地に広がる都市臨海部

伊勢湾台風級の
高潮が来襲し、
高潮施設等が
機能しない場合
の浸水域
(東京23区の41%)
【満潮面+3.0m以下】

いわゆる
「ゼロ・メートル
地帯」
【満潮面以下】

都市型高潮災害に対する 脆弱性の増大



ソフト・ハード一体となった
総合的高潮防災体制の確
立が必要